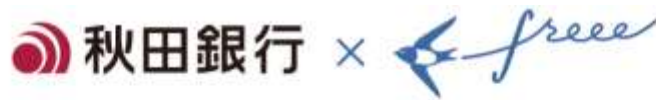


free が秋田銀行との参照系 API 連携をスタート 東北の金融機関との連携は free 初の事例

free は、秋田銀行が提供する法人向けインターネットバンキング「ビジネス IB」と、参照系の API^(注)を活用したシステム連携（以下、API 連携）を開始することをお知らせします。なお、今回の取組みは秋田銀行が外部サービスと API 連携を行う初めての事例であり、free にとっても東北地方の金融機関と API 連携を行う初めての事例になります。



free が秋田銀行との
参照系 API 連携をスタート

free が東北の金融機関と連携する初の事例

■ 秋田銀行初、外部サービスとの API 連携を free と実現

free は、[秋田銀行と 2016 年 9 月から業務提携を開始](#)しており、秋田銀行の顧客である法人事業所に「クラウド会計ソフト free」（以下、会計 free）の紹介などを行っております。

今回実現する参照系の API 連携以前は、秋田銀行が提供する法人向けインターネットバンキングである「ビジネス IB」へのログイン ID/パスワードを、ユーザーが会計 free 上に保存していただくことで、会計 free がその情報を用いて「ビジネス IB」へ機械的にログインし、残高及び入出金の明細を会計 free に取り込んでいました。

今回の連携により、「ビジネス IB」のユーザーは会計 free にログイン ID/パスワードを保存することなく、「ビジネス IB」にある明細を会計 free に自動連携できるようになり、ユーザーはより安定した環境で明細連携による会計 free での自動仕訳などのメリットを享受いただけるようになります。

本連携は 2018 年 4 月 23 日の開始を予定しております。

連携方法については、[こちら](#)をご確認ください。



なお、今回の取組みは秋田銀行が外部サービスと API 連携を行う初めての事例であり、free にとっても東北地方の金融機関と API 連携を行う初めての事例になります。これにより、会計 free と API 連携した銀行は 8 行（住信 SBI ネット銀行、みずほ銀行、ジャパンネット銀行、三菱東京 UFJ 銀行、りそなグループ 3 行に続く）になります。

注：銀行の口座情報を外部連携する API には、更新系 API と参照系 API の 2 種類あります。更新系 API は外部サービス内から振込に係る情報連携を実現する API であり、参照系 API は金融機関の入出明細や残高情報等を外部サービスに情報連携する API です

■ free 株式会社について

「スモールビジネスに携わるすべての人が創造的な活動にフォーカスできるよう」をミッションに掲げ、人工知能（AI）技術を使った最先端の機能開発や金融機関との連携により、バックオフィス業務効率化のソリューションを提供している。

<会社概要>

会社名 free 株式会社（登記名：フリー株式会社）

代表者 代表取締役 佐々木大輔

設立 2012 年 7 月 9 日

資本金 96 億 603 万円（資本準備金等含む）

所在地 東京都品川区西五反田 2-8-1 ファーストビル 9F

<提供サービス>

「クラウド会計ソフト freee」	https://www.freee.co.jp
「人事労務 freee」	https://www.freee.co.jp/hr
「マイナンバー管理 freee」	https://www.freee.co.jp/my-number
「会社設立 freee」	https://www.freee.co.jp/launch/
「開業 freee」	https://www.freee.co.jp/kaigyoyou
「freee カード」	https://www.freee.co.jp/card
「経営ハッカー」	https://keiei.freee.co.jp/
「パラキャリア」	https://parallelcareer.freee.co.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>

free 株式会社 広報 (PR)

定田 充司 (Atsushi Joden) E-mail: pr@freee.co.jp